



油木小学校 5年学級通信
 一第 29 号—
 令和2年11月19日(木)
 文責 上野 康博

学びを伝えることができた学習発表会

5年生になってから7ヶ月間、総合的な学習の時間に勉強してきたことをまとめ、保護者の方に伝えることができました。

劇の練習では、「トンネル方式」(上手にできるようになるまで次に進めない)をしたり、「口伝」(言い方を伝授)で教えられたりと、大変な日もありましたが、「大きな声で」「ゆっくり」「はっきり」をがんばってきました。子どもたちは目標を達成して満足していると思います。最後までご観覧くださいありがとうございました。来年は、「抑揚」「強弱」を付けてさらに表現力を磨いて最高学年としてふさわしい表現をしてくれればと思います。

また、「スマートフォン・オンラインゲームとの接し方」の講演も聴いて下さり、ありがとうございます。子どもたちにとって、どんな環境を作ることが親としての役目かということも考えさせられました。自分自身はこどもには高校生になるまで携帯は持たせませんでした。自分の責任と判断で行動できるようになるにはそれくらい大きくなると無理かなと考えていたからです。ただいろいろな考え方もありますから、親子で使い方を話し合われたらいいと思います。

最後の片付けまでお手伝い下さり本当にありがとうございました。



100ます計算 がんばる

算数の時間に100ます計算をしました。3分間で何問できるかに挑戦しました。(足し算)(平均の勉強で足し算に苦労していた現実もあるので)今までだった学年の中で6年生のとき1分40秒、全問正解がいたということを伝えると俄然張り切りました。

結果は、3分で94問が最高でした。初めてですから、このくらいです。でも、子どもたちはもっとやりたい、次の算数はいつ?とやる気満々でした。記録を取って行って子どもの成長ぶりを確かめて、子どもたちに返していきたいと考えています。繰り返しは大切です。また継続は力なりです。簡単なことでもこつこつと積み重ねていきたいと思います。

今 読書に力を入れています!

5年生の9月までの読書冊数は286冊でした。

10月はどうでしょう? 実は9人で104冊読んでいました。一人平均11冊くらいです。親子読書でも今までより読書をするを見かけるようになりましたという声を書かれている家庭もありました。宿題に毎日読書を入れています。連絡帳を見ると書いていない児童もいます。点検して必ず読書を書くようにしています。また、がんばりカードに本の題名と読んだページ数を書くようにしています。子どもたちは少しずつ読書をしてくれるようになってきたなあと感じます。

今はいろいろなことに興味・関心を持ちさまざまなことにチャレンジしていこうとする意欲というか生き方を身に付けてくれることを願っています。



古典の日にちなんで、11月5日ではありましたが、ゆきんこさんと地域ボランティアの方に来て頂いて読み語りをして頂きました。

とっても楽しい本を読んでくださり、毎回7冊ほど置いて帰られますが、朝読書の時間に読んでいる児童もいます。

ありがとうございます。

12月3日には持久走記録会があります。

記録会に向けて少しずつ走り込んでいきます。体調がすぐれないときは早めに言ってくださいね。